

2月3日(月)

令和7年度 A日程入学試験問題

選 択 科 目 ①

(日 本 史 ・ 世 界 史)

— 注意事項 —

- 1 問題ページは以下のとおり。解答用紙はいずれの科目も1枚である。

日本史（歴史総合含む）	1～14 ページ
世界史（歴史総合含む）	15～29 ページ

- 2 選択した科目は、解答用紙の科目名欄へ指示にしたがって記入し、選択欄を必ずマークすること。
- 3 解答は、解答用紙の解答マーク欄へ問題の指示にしたがってマークすること。
解答用紙は2科目共通であるから、科目によってはマークしなくてもよい解答マーク欄がある。
- 4 日本史・世界史ともに、大問5は「歴史総合」となる。大問5の解答欄は裏面にあるので解答忘れに注意すること。
- 5 試験時間は60分である。

世界史

1 この問題は、解答欄 1 ～ 11 に解答すること。

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(23点)

14世紀に入ると、ユーラシアの各地で自然災害が起こり、疫病も流行した。モンゴル帝国は急速に求心力を失って解体し、中国でも、飢饉や疫病、貿易の縮小による財政の悪化によって、元朝の支配が衰えた。社会経済が混乱するなか、1351年には江南で (1) 白蓮教 の信者らによる 2 が起こり、やがて乱の指導者のひとりであった朱元璋（洪武帝）が、金陵すなわち現在の 3 を都として、1368年に明朝を建てた。

明は、銅銭と紙幣とを併用した通貨制度を採用して社会経済の安定を図った。農村では民戸を組織して治安維持と徴税を担わせるため 4 を施行し、土地台帳である魚鱗図冊や戸籍、租税台帳である賦役黄冊を作成して、財政基盤を整えた。軍政面では、(5) 一般の民戸とは別に軍戸を設け、軍戸には租税を免除して軍役を課した。

洪武帝の後を継いで即位した 6 が、諸王の権力を削減しようとしたことから、1399年に燕王が拳兵し、都を占領して永楽帝として帝位についた。永楽帝は政務を 7 に補佐させ、大運河を修復して江南と華北を結ぶ物流を整備した。

(8) 16世紀の半ばになると、明は北方のモンゴルや東南沿岸の倭寇の対応に苦しめられるようになった。 万暦帝の時代には、9 が悪化した国家財政の立て直しを試みたが、やがて官僚たちの党争をまねき、政治が混乱した。飢饉と重税に耐えかねた農民たちの反乱が各地で起こり、1644年に明は反乱軍によって滅亡した。

中国の東北地方にいた女真は、明の支配を受けながら農牧・狩猟生活を営んでいた。交易の利権をめぐる集団間の争いの中から頭角をあらわしたヌルハチは、女真諸集団を統一すると、1616年に金（後金）を建国した。ヌルハチは、それまでの地縁・血縁集団を、軍事・行政組織に再編制し、また文字をつくるなど、国家建設をすすめていった。第2代の 10 は、内モンゴルのチャハルを支配下に置くと、1636年に帝位につき、国号を清と定めた。反乱軍によって明が減ぶと、東北国境を防備していた明の將軍 11 は清軍に降伏し、清は軍を進めて北京を占領し、ここを都と定め中国全土を征服していったのである。

問1 下線部（1）について述べた文として最もふさわしいものを、次の ア～オ の中から1つ選び、解答欄 にマークしなさい。

ア 神仙思想・道家思想などが一つにまとまり、北魏時代に寇謙之によって教団化された。

イ 7世紀頃にインドから伝わった密教の一つで、大日如来への信仰を中心とする。

ウ ゴロアスター教の中国での呼称で、中国には北魏時代に伝わった。

エ キリシト教の一派で、中国には唐代に伝わった。

オ 仏教系の民間宗教で、弥勒仏が人々を救済するという下生信仰と結びついて広がった。

問2 空欄 に入るのに最もふさわしいものを、次の ア～オ の中から1つ選び、解答欄 にマークしなさい。

ア 赤眉の乱 イ 土木の変 ウ 靖康の変 エ 紅巾の乱 オ 黄巾の乱

問3 空欄 に入るのに最もふさわしいものを、次の ア～オ の中から1つ選び、解答欄 にマークしなさい。

ア 北京 イ 南京 ウ 広州 エ 西安 オ 上海

問4 空欄 に入るのに最もふさわしいものを、次の ア～オ の中から1つ選び、解答欄 にマークしなさい。

ア 三長制 イ 屯田制 ウ 里甲制 エ 郡国制 オ 郡県制

問5 下線部（5）の制度の呼称として最もふさわしいものを、次の ア～オ の中から1つ選び、解答欄 にマークしなさい。

ア 八旗 イ 募兵制 ウ 府兵制 エ 猛安・謀克 オ 衛所制

問6 空欄 に入るのに最もふさわしいものを、次の ア～オ の中から1つ選び、解答欄 にマークしなさい。

ア 孝文帝 イ 光武帝 ウ 建文帝 エ 欽宗 オ 徽宗

問7 空欄 に入るのに最もふさわしいものを、次の ア～オ の中から1つ選び、解答欄 にマークしなさい。

ア 内閣大学士 イ 尚書省 ウ 門下省 エ 御史台 オ 軍機処

問8 下線部（8）に関連して、16世紀のアジアの情勢について述べた文として最もふさわしいものを、次の ア～オ の中から1つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- ア アユタヤ朝が成立した。
- イ マラッカ王国が成立した。
- ウ ムガル帝国が成立した。
- エ マラター王国が成立した。
- オ 中山王が琉球を統一した。

問9 空欄 に入るのに最もふさわしい人名を、次の ア～オ の中から1つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- ア 林則徐 イ 康有為 ウ 陸九淵 エ 張居正 オ 張学良

問10 空欄 に入るのに最もふさわしいものを、次の ア～オ の中から1つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- ア 康熙帝 イ バトゥ ウ 乾隆帝 エ 雍正帝 オ ホンタイジ

問11 空欄 に入るのに最もふさわしい人名を、次の ア～オ の中から1つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- ア 呉三桂 イ 趙匡胤 ウ 李自成 エ 班超 オ 朱全忠

2 この問題は、解答欄 **21** ～ **30** に解答すること。

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(23点)

11世紀、(21)セルジューク朝がアナトリアまで進出すると、これに脅威を感じたビザンツ皇帝は、ローマ教皇に援助を求めた。教皇 **22** は、1095年、**23** で宗教会議を開き、十字軍の派遣を提唱した。1096年、諸侯や騎士を中心にして第1回十字軍が派遣され、1099年に聖地回復に成功してイエルサレム王国を建設した。

しかし、イエルサレムは、約1世紀後の1187年、**24** 朝のサラーフ＝アッディーンに奪回された。これに対抗して、第3回十字軍が組織されたが、聖地奪回には至らなかった。その後、教皇 **25** が (26)第4回十字軍を提唱し、第7回まで繰り返されたが、聖地回復は実現せず、1291年に十字軍最後の拠点である **27** が陥落し、その活動は終わりを告げた。

一方、聖地回復だけでなく、非キリスト教徒や異端のような正統信仰の敵に対する戦いも、教皇により十字軍の一環とされた。教皇 **25** は、南フランスに広がっていたキリスト教の異端派である **28** 派を討伐するためのアルビジョワ十字軍の派遣を主導した。また、イベリア半島では、イスラーム勢力を屈服させるための戦いであるレコンキスタ（再征服運動）も行なわれた。レコンキスタでは、11世紀からカスティリヤ王国やアラゴン王国などによる本格的な攻勢が強まった。レコンキスタは、1492年、(29)ナスル朝の都である **30** を陥落させることで、終結した。

問1 下線部 (21) に関連して、この王朝の指導者に与えられた称号として最もふさわしいものを、次の ア～オ の中から1つ選び、解答欄 **21** にマークしなさい。

ア スルタン イ シャー ウ カリフ エ アミール オ ハーン

問2 空欄 **22** に入るのに最もふさわしいものを、次の ア～キ の中から1つ選び、解答欄 **22** にマークしなさい。

ア グレゴリウス1世 イ グレゴリウス7世 ウ ウルバヌス2世
エ インノケンティウス3世 オ ボニファティウス8世 カ レオ3世
キ レオ10世

問3 空欄 **23** に入るのに最もふさわしい地名を、次の ア～オ の中から1つ選び、解答欄 **23** にマークしなさい。

ア ニケーア イ エフェソス ウ アヴィニョン エ トリエント
オ クレルモン

問 4 空欄 24 に入るのに最もふさわしい名称を、次の ア～オ の中から 1 つ選び、解答欄 24 にマークしなさい。

- ア アイユーブ イ マムルーク ウ ブワイフ エ ムワッヒド
オ アッバース

問 5 空欄 25 に入るのに最もふさわしいものを、問 2 の ア～キ の中から 1 つ選び、解答欄 25 にマークしなさい。

問 6 下線部 (26) について述べた文として最もふさわしいものを、次の ア～オ の中から 1 つ選び、解答欄 26 にマークしなさい。

- ア フランスのルイ 9 世が主導した。
イ イギリスのリチャード 1 世が参加した。
ウ ヴェネツィア商人が資金を提供した。
エ ドイツ騎士団が東方植民を行なった。
オ ファーティマ朝の軍隊に大敗した。

問 7 空欄 27 に入るのに最もふさわしい地名を、次の ア～コ の中から 1 つ選び、解答欄 27 にマークしなさい。

- ア コンスタンティノーブル イ バグダード ウ カイロ
エ アッコン オ ダマスクス カ グラナダ
キ コルドバ ク アレクサンドリア ケ イスファハーン
コ アンティオキア

問 8 空欄 28 に入るのに最もふさわしい名称を、次の ア～オ の中から 1 つ選び、解答欄 28 にマークしなさい。

- ア ネストリウス イ アタナシウス ウ アリウス エ カタリ
オ イスマーイール

問 9 下線部 (29) に関連して、この王朝が建設した宮殿として最もふさわしいものを、次の ア～オ の中から 1 つ選び、解答欄 29 にマークしなさい。

- ア アルハンブラ イ タージ＝マハル ウ クトゥブ＝ミナール
エ アンコール＝ワット オ マチュ＝ピチュ

問10 空欄

30

 に入るのに最もふさわしい地名を、問7の ア～コ の中から1つ選び、解答欄

30

 にマークしなさい。

3 この問題は、解答欄 **41** ～ **51** に解答すること。

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(23点)

フランスでは、1848年の (41) 二月革命により、(42) 第二共和政が成立した。12月に行われた大統領選挙では、ナポレオンの甥であるルイ＝ナポレオンが当選した。彼は、1851年にクーデタにより権力を握ると、翌年に国民投票によって皇帝になり、ナポレオン3世と称した。これにより、第二帝政が成立した。

ナポレオン3世は国内での政策として、鉄道建設やパリ都市大改造などを行い、(43) 国内産業の育成を進めた。さらに大衆の支持を確保するために、くりかえし (44) 外征を行った。特に、オスマン帝国を支援して参戦した (45) クリミア戦争において勝利をおさめたことにより、ナポレオン3世は国際政治での発言権を強めた。しかし、その後、(46) 中南米に進出しようとしたが失敗に終わり、さらに (47) 普仏戦争（プロイセン＝フランス戦争）においても惨敗を喫した。この戦争により、ドイツはフランスから巨額の賠償金と (48) 一部の地域を獲得した。

これらを受けて、(49) 第二帝政は崩壊し、普仏戦争の早期終結を図りたい臨時政府と、戦争の継続を唱えるパリ民衆とが対立したが、**50** の指導する臨時政府側の軍事力によって、間もなく倒された。

問1 下線部(41)による各国への影響について述べた文として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 **41** にマークしなさい。

- ア チェコでは、コシュートの指導下に独立政府が樹立された。
- イ オーストリアでは、メッテルニヒが追放された。
- ウ ドイツでは、学生・市民・労働者がプロイセン皇帝に憲法制定を求めた。
- エ ハンガリーでは、ベーメン人の自治が認められ、ベーメン議会の選挙が行われた。

問2 下線部(42)の際に組織されていた臨時政府について述べた文として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 **42** にマークしなさい。

- ア カトリック教会を思想的な柱として、皇帝専制体制の維持を図ろうとした。
- イ 圧倒的に保守派が多数を占める国民議会がボルドーで開かれた。
- ウ 共和主義者を中心に急進派と2人の社会主義者・労働者代表で構成された。
- エ 穏健共和派が中心となって樹立した。

問3 下線部(43)について述べた文として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 43 にマークしなさい。

ア アカデミー＝フランセーズを創設した。

イ フランス銀行を設立した。

ウ ナポレオン法典を編纂した。

エ 産業化を背景として、パリにおいて万国博覧会を2回開催した。

問4 下線部(44)について、ナポレオン3世の対外戦争として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 44 にマークしなさい。

ア デンマーク戦争

イ 露土戦争

ウ 第2次アヘン戦争

エ 普墺戦争

問5 下線部(45)に関連して、クリミア戦争およびその結果について述べた文として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 45 にマークしなさい。

ア クリミア戦争は、ロシアがロシア正教徒保護を口実に、オスマン帝国領内へ侵攻して開戦した。

イ クリミア戦争の結果は、国際関係の面においても、ナショナリズムの封じ込めを目的としたウィーン体制が崩壊したことを意味していた。

ウ クリミア戦争の講和条約として、ロシア・オスマン帝国間で、サン＝ステファノ条約が締結された。

エ フランスは、オーストリアとともに、クリミア戦争に参戦した。

問6 下線部(46)について述べた文として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 46 にマークしなさい。

ア アルゼンチンにおいて、ディアス政権崩壊後の新体制をめぐる内戦に、ナポレオン3世率いるフランス軍が介入した。

イ ナポレオン3世は、バグダード鉄道の敷設を推進するとともに、海軍拡張政策によってイギリスの覇権に挑戦した。

ウ ブラジルでは、ナポレオン3世からの圧力によって奴隷貿易が廃止され、1888年には奴隷制の廃止が決定された。

エ ナポレオン3世は、1861年にメキシコに軍を派遣して、1864年に帝政を樹立させた。

問7 下線部 (47) について述べた文として最もふさわしいものを、次の ア～エ の中から1つ選び、解答欄 47 にマークしなさい。

- ア ナポレオン3世はドイツ軍の捕虜となり廃位された。
- イ 北ドイツ連邦は、イタリアと協同してドイツ軍を結成した。
- ウ この戦争ののち成立したドイツ帝国の皇帝はプロイセン首相が務めることとなった。
- エ ナポレオン3世がビスマルクを挑発し、ビスマルクが宣戦布告をしたことで始まった。

問8 下線部 (48) に関連して、ドイツがフランスから獲得した地方名として最もふさわしいものを、次の ア～エ の中から1つ選び、解答欄 48 にマークしなさい。

- ア アルザス・ロレーヌ地方 イ シャンパーニュ地方 ウ ノルマンディー地方
- エ ブルゴーニュ地方

問9 下線部 (49) に関連して、帝政崩壊後のフランス国内の動きについて述べた文として最もふさわしいものを、次の ア～エ の中から1つ選び、解答欄 49 にマークしなさい。

- ア 都市の知識人層の一部は要人殺害で専制を打倒しようと、政府高官を暗殺した。
- イ 保守化した政府に抗議した労働者は武装蜂起した。
- ウ 社会主義者やパリ民衆が立ち上がり、革命的自治政府を樹立したが、国内では広い支持を得られなかった。
- エ 共和国憲法が制定され、第四共和政が確立した。

問10 空欄 50 に入るのに最もふさわしい人名を、次の ア～オ の中から1つ選び、解答欄 50 にマークしなさい。

- ア フーリエ イ ブルードン ウ カヴール エ レセップス
- オ ティエール

問11 ナポレオン3世はサロン落選者の作品を集めた落選者展の開催を助言し、1863年の落選者展が開催された。そこには、ナポレオン3世の時代に活躍し、のちに現れた印象派を支持した画家も出展した。この画家の名前として最もふさわしいものを、次の ア～オ の中から1つ選び、解答欄 51 にマークしなさい。

- ア ドラクロワ イ ダヴィド ウ マネ エ ゴッホ オ ゴーガン

4 この問題は、解答欄 **61** ～ **71** に解答すること。

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(23点)

(61) ヘブライ人は、遊牧民として (62) パレスチナ内陸部に分散していたが、前11世紀に諸部族が連合して王国を形成した。ダヴィデ王のときイエルサレムを首都とし、支配地域を拡大、経済的にも繁栄したが、ソロモン王の死後、南北に分裂し、北のイスラエル王国は前722年にアッシリア帝国に、南のユダ王国は前586年に新バビロニア王国に滅ぼされた。数万の住民がバビロンに強制連行されたが、前538年、新バビロニア王国を滅ぼしたアケメネス朝によって帰国が許されると、イエルサレムに神殿を再建し民族的な宗教であるユダヤ教を成立させた。(63)『旧約聖書』が編纂されたのはこのころである。

1世紀初頭、ユダヤ人はイエルサレムを中心にユダヤ教信仰のもとに暮らしていたが、そこにナザレのイエスが現われ、ユダヤ教の律法主義と祭司たちの墮落を批判し、神の愛はすべての人々に及ぶこと、神の国の到来の近いことを説いた。イエスは扇動者として告発され、ローマの派遣した総督ピラトゥスによって十字架にかけられ処刑された。

その後、弟子たちの間にイエスが復活したという信仰が生まれ、彼を **64** とするキリスト教が成立した。ペテロやパウロら弟子たちを中心に、パレスチナ以外のローマ帝国各地でも布教が行われ、キリスト教徒は迫害されながらも次第に増加していった。

一方、ローマ帝国の支配下にあったユダヤ人民衆の不満は高まり、二度にわたり大規模な反乱が起こったが、ローマ軍によって鎮圧され、イエルサレムとその神殿は徹底的に破壊された。

65 前半にはユダヤ人はイエルサレムへの立ち入りを禁じられ、20世紀のイスラエル建国まで (66) 離散の民となった。

第一次世界大戦中の1915年、イギリスはフサイン・マクマホン協定によってアラブ人にオスマン帝国からの独立を約束する一方、1917年のバルフォア宣言によって、(67) パレスチナに民族的郷土を設立しようとするユダヤ人の運動を援助する姿勢を示し、双方から協力を得ようとした。第一次世界大戦後この地はイギリスの委任統治領となり、アラブ・ユダヤの両民族はそれぞれの主権を主張して衝突、現在まで続く深刻な対立が始まった。

第二次世界大戦後パレスチナではイギリスによる委任統治が終了し、それまで居住していたアラブ人と、ヨーロッパからのユダヤ移民が独立国家建設をめざした。バルフォア宣言以降、ヨーロッパからパレスチナに多くのユダヤ人が移り住んだことの背景には、(68) ナチ党政権下のドイツにおけるユダヤ人迫害がある。多くのユダヤ人が (69) 強制収容所に送られ、労働を強いられ、大量虐殺された。

1947年に国連がパレスチナ分割案を決議したが、アラブ側が分割を不当として拒否し、イギリスは争いを解決することなく撤退、ユダヤ国家としてイスラエルの建国が宣言された。(70) その結果、イ

スラエルと近隣のアラブ諸国の間に戦争が起こった。

その後のイスラエルとパレスチナの人々との間での和平をめざす動きとしては、1993年に結ばれたパレスチナ暫定自治協定（オスロ合意）を挙げることができる。パレスチナ側の代表 71 と、イスラエル側の代表ラビンおよびペレスには、1994年、ノーベル平和賞が授与された。

問1 下線部 (61) に関連して、「ヘブライ人」という言葉について述べた文として最もふさわしいものを、次の ア～エの中から1つ選び、解答欄 61 にマークしなさい。

- ア ヘブライ人は、近代以降、ユダヤ人と呼ばれるようになった。
- イ ヘブライ人は自分たちをヘブライ人と称したが、他民族からはイスラエル人と呼ばれた。
- ウ ヘブライ人とは他民族からの呼び名であり、ヘブライ人自らはイスラエル人と称した。
- エ ヘブライ人という呼び名の蔑称が「ユダヤ人」である。

問2 下線部 (62) に関連して、地中海の東の沿岸地域に位置するパレスチナの現在の状況について述べた文として最もふさわしいものを、次の ア～エの中から1つ選び、解答欄 62 にマークしなさい。

- ア シリア、ヨルダン、イラク、エジプトに囲まれている。
- イ シリア、ヨルダン、イラン、エジプトに囲まれている。
- ウ シリア、ヨルダン、トルコ、エジプトに囲まれている。
- エ シリア、ヨルダン、レバノン、エジプトに囲まれている。

問3 下線部 (63) について述べた文として最もふさわしいものを、次の ア～エの中から1つ選び、解答欄 63 にマークしなさい。

- ア 後にラテン語に翻訳され、『新約聖書』が生まれた。
- イ 多神教の教えが説かれている。
- ウ 『新約聖書』とともにユダヤ教の聖典である。
- エ ユダヤ教、キリスト教、イスラーム教の聖典である。

問4 空欄 64 に入るのに最もふさわしい語を、次の ア～エの中から1つ選び、解答欄 64 にマークしなさい。

- ア 創造主 イ 救世主 ウ 聖霊 エ 法王

問5 空欄 65 に入るのに最もふさわしいものを、次の ア～エ の中から1つ選び、解答欄 65 にマークしなさい。

ア 2世紀 イ 3世紀 ウ 4世紀 エ 5世紀

問6 下線部 (66) について、この「離散」の状態を表わす語として最もふさわしいものを、次の ア～エ の中から1つ選び、解答欄 66 にマークしなさい。

ア アパルトヘイト イ ディアスポラ ウ ホロコースト エ ポグロム

問7 下線部 (67) に関連して、ユダヤ人自身の国家を建設しようとする思想・運動を何と呼ぶか。最もふさわしいものを、次の ア～エ の中から1つ選び、解答欄 67 にマークしなさい。

ア ヘレニズム イ ヘブライズム ウ シオニズム エ ナショナリズム

問8 下線部 (68) に関連して、ヒトラー率いるナチ党が政権についたのは何年か。最もふさわしいものを、次の ア～オ の中から1つ選び、解答欄 68 にマークしなさい。

ア 1914年 イ 1918年 ウ 1929年 エ 1933年 オ 1939年

問9 下線部 (69) に関連して、代表的な強制収容所として知られているものはアウシュヴィッツにあった。アウシュヴィッツは今日ではどの国に属するか。最もふさわしいものを、次の ア～オ の中から1つ選び、解答欄 69 にマークしなさい。

ア ウクライナ イ オーストリア ウ ドイツ エ ポーランド
オ ロシア

問10 下線部 (70) に関連して、このイスラエルとアラブ諸国の戦争について述べた文として最もふさわしいものを、次の ア～エ の中から1つ選び、解答欄 70 にマークしなさい。

ア 第1次中東戦争の結果、アラブ諸国側が国連決議の割り当て以上に大きな領土を獲得し、休戦にいたった。

イ 第2次中東戦争では、スエズ運河の国有化に反発して、イスラエルはアメリカとともにイラクに侵攻した。

ウ 第3次中東戦争で、イスラエル軍は近隣アラブ諸国に奇襲攻撃をしかけたが、戦争は6ヶ月に及び、支配地域を減らした。

エ 第4次中東戦争で疲弊したイスラエルとエジプトはその後歩み寄り、エジプト＝イスラエル平和条約が結ばれた。

問11 空欄 71 に入るのに最もふさわしい人名を、次の ア～エ の中から1つ選び、解答欄

71 にマークしなさい。

ア シャロン イ アラファト ウ ホメイニ エ サダム＝フセイン

5 この問題は、解答欄 **81** ～ **84** に解答すること。

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(8点)

(81) 1973年に第4次中東戦争が勃発すると、アラブ産油国は反アラブの立場をとる国への原油輸出を禁止・制限し、さらに原油価格を大幅に引き上げた。このため第1次石油危機が発生し、欧米諸国や日本の経済成長率が低下し (82) 「世界同時不況」におちいった。さらに1979年には第2次石油危機が発生した。

石油危機により、先進諸国は (83) 産業構造の転換や経済の効率化などの必要に迫られることとなった。日本は (84) 代替エネルギーの開発や産業の高度化などの政策転換によってこの危機を克服し、経済面での国際的地位を向上させた。

問1 下線部 (81) に関連して、1970年代前半の世界各国の状況について述べた文として最もふさわしいものを、次の ア～オ の中から1つ選び、解答欄 **81** にマークしなさい。

- ア フランスでは学生運動をきっかけに広範な社会的異議申し立て運動が起き、ド・ゴール大統領を辞任に追い込んだ。
- イ アメリカではキング牧師らを指導者とする公民権運動が高まった。
- ウ 中国は急速な農工業の発展を目指した「大躍進」政策を推し進めた。
- エ イギリスはデンマーク、アイルランドなどとともにヨーロッパ共同体 (EC) に加盟した。
- オ ベトナムが東南アジア諸国連合 (ASEAN) に加入し、経済協力が拡大した。

問2 下線部 (82) への対応として開かれた国際的な会合として最もふさわしいものを、次の ア～エ の中から1つ選び、解答欄 **82** にマークしなさい。

- ア アジア太平洋経済協力 (APEC) 会議
- イ 先進国首脳会議 (サミット)
- ウ 経済相互援助会議 (COMECON)
- エ 国連人間環境会議 (ストックホルム会議)

問3 下線部(83)に関連して、石油危機後の世界各国における動向を説明した文として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 83 にマークしなさい。

ア ソ連は原油価格の高騰により利益を得ており、従来の産業構造を大きく変えることはなかった。

イ イギリスのサッチャー政権は、福祉国家型の経済政策により社会不安への対応をはかった。

ウ アメリカは金ドル本位制を停止し、基軸通貨であるドルの信用低下を防いだ。

エ 中国では周恩来が実権を掌握し、科学技術の革新など改革開放路線を推進した。

問4 下線部(84)に関連して、1980年代の状況について述べた文として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 84 にマークしなさい。

ア 原子力エネルギーへの依存度が上昇した。

イ 石炭エネルギーへの依存度はほぼゼロになった。

ウ 軽工業から重化学工業への転換が進んだ。

エ 工業化により環境問題が深刻化し、環境庁が設置された。